

食品ロス

～全校に伝えたいこと～

作成 4-1、4-2総合食品ロス
スライドチーム



食品ロスについて説明します

「食品ロス」とは、本当は食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。

世界では、年間13億トンも捨てられていて、

日本では、612万トンも捨てられています。

これは、東京ドーム5個分にあたります。



身近なところで食品ロス問題が起きています。

それは・・・

学校の



給食です。

身近な食品ロス

みなさんの身近な食品ロスといえば、
給食です。

給食の食べ残しが食品ロスになっ
ています。右の写真がのこされた
給食です。

毎日1kgぐらい残っています。



1袋 1kgもあります。一週間で5kgぐらいあります。よく残る給食メニューは、「豆豆ポタージュ」と「豆サラダ」、「ポークビーンズ」、「しらすあえ」、「ツナサラダ」、魚の日の「白ごはん」です。

魚の骨をとるのが大変で、白ごはんを食べる時間がなくなるからだと思います。



解決方法を考えました！！

解決方法

- ①まず、時間内に食べることです。そのために食べ切れる量にしてもらうことが必要です。
- ②もし苦手なものがあった時、苦手なものを先に食べるように工夫してみてください。その時にご飯などと一緒に食べたりしたらいいかもしれません。
- ③時間内に食べることを意識して食べてもらえたら嬉しいです。12時40分のもぐもぐタイムからしゃべったりするのは控えてできるだけご飯に、集中して食べるようにしたいと思います。

幸せ~~~~~♡



みんなで食品ロスをへらすために





いかがでしたか？

食品ロスを減らそう！



力、よろしくお願ひします！

みなさんに協力してもらい、食品ロスを少しでも減らしていきたいです。私たちが考えた解決方法に取り組んでもらえたら、うれしいです。最後まで見てくださり、ありがとうございました。

— 終わり —